



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. C 2. A 3. D 4. B 5. B

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F

Match

= mirror = hammer = knife = orange = sake = judo

Fill in the blanks

(1) rice (2) hard (3) knife (4) hammer (5) soup (6) open (7) lucky

Maze — Secret word

MIRROR

解説 (Reading Check)

1. C 第1段落で鏡餅を紹介し、第2～4段落で鏡開きのやり方・日付・食べ方を説明しています。鏡を作る話、包丁を買う話、アメリカの柔道の話はありません。
2. A 第1段落に old mirrors in Japan were round like them とあります。顔が映る、鏡のそばに置く、鏡職人が作った、という記述はありません。
3. D 第3段落に in 1651, the shogun Tokugawa Iemitsu died とあります。ほかの選択肢の出来事に1651年という年は書かれていません。
4. B the round lid was once called a mirror とあり、酒樽の丸い「ふた」のことです。底や飲み物、ハンマーではありません。
5. B 会話でマイは Cutting sounds unlucky, so we say we open it. と言っています。包丁の重さや、餅のやわらかさ、先生の話は出てきません。本文でもお餅は固いと書かれています。



和訳（問題文）

- T/F 1. 日本の多くの人は1月11日ごろに鏡開きをする。
- T/F 2. 人々はふつう包丁で餅を切る。
- T/F 3. 鏡は英語で mirror という意味だ。
- T/F 4. 日付は日本のどこでも同じだ。
- On kagami biraki, I want to eat the rice cake in _____ because _____.=鏡開きには、お餅を_____にして食べたいです。なぜなら_____だからです。
- One lucky word I know is _____. It is lucky because _____.=私が知っている縁起のよい言葉は_____です。縁起がよい理由は_____です。

全訳（Reading）

11月のはじめ、日本の多くの家には不思議な飾りがあります。丸いお餅が2つ重なり、そのいちばん上に小さなみかん色の果物がのっています。これが鏡餅です。鏡は英語で mirror。昔の日本の鏡がこのお餅のように丸かったので、この名前がついています。人々は新年の神さまにこのお餅をささげます。

21月11日ごろ、家族はお餅を下げて食べます。この習慣を鏡開き、つまり「鏡を開く」と言います。そのころには、お餅はとても固くなっています。でも人々は包丁で切りません。昔、武士は刃物で切ることは不運を招くと考えました。そこで、木づちや手でお餅を割るのです。

3はじめは、武士たちは1月20日にこれを行っていました。ところが1651年、将軍の徳川家光がある月の20日に亡くなりました。これが、日付が11日に移った理由だと多くの人が言います。でも今でも、1月15日や20日など、地域によって日付は違います。

4今では、割ったお餅を甘い小豆の汁に入れることがよくあります。この温かいデザートはお汁粉と呼ばれます。柔道や剣道の道場も、一年の始めに鏡開きをします。また結婚式では、招待客が大きな酒樽を木づちで開けることもあります。樽の丸いふたが昔「鏡」と呼ばれていたもので、これも鏡開きと言います。

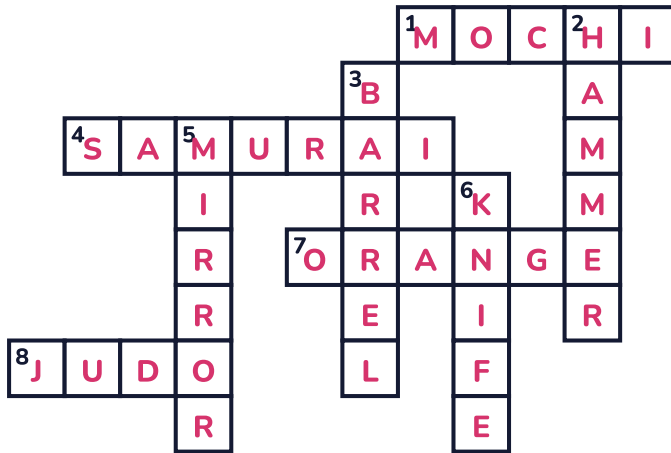


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword



Word Search



Maze

